



ランニング教室(ランニングクリニック)の指導をしていた皆さん。生徒たちが自主的に立ち上げた「チームアクア」は、今年の熊本城マラソン出場に向け、練習を続けている。

Public relations  
OZU TOWN



大津のことがもっと好きになる情報誌

# 広報 おおづ

友達いっばらどきもあるかな



広報 おおづ 2012 5

発行・編集 ■大津町・企画課  
〒869-1292 熊本県東部大津町大字大津 1233 番地  
TEL.096(293)3111 <http://www.town.ozu.kumamoto.jp/>

2100 印刷 ■ホー印刷株式会社  
※広報おおづは環境に配慮して再生紙と大豆インクを使っています。

UD FONT  
易やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

## 自分にとって、「走る」 ことは生活の一部



まえだ じゅんこ  
前田淳子さん(室)

第1回熊本城マラソンのフルマラソン女性の部で2位に輝いた前田淳子さん。近年はマラソンに対する関心が高まっている。昔から走り続けている人間として、嬉しいことだと語る彼女が「走る」ことに抱く思いとは。

大津町スポーツ推進委員である前田さん。自分の仕事やトレーニング、家事、スポーツ推進委員の仕事をごなすのは大変だ。しかし、彼女は「動くことは嫌いではないので、楽しみながらやっています」と笑って話す。

陸上を始めたのは高校生のとき。卒業後、実業団で一年半ほど陸上を続けたが、体調を崩して走ることを辞めた。しばらくしてから健康のためにマラソンを始めたが、走っているうちに「試合に出たい」という思いが強くなり、再びレースに出るようになった。

前田さんの根底には「走る」ことがある。2児の母である彼女は、子育て中でも時間を見つけて走り続けていた。前田さんの子どもたちも彼女と同じ走る道を選んでいる。「自分の背中を見て育ったのかなと思います」と前田さんは笑みを浮かべた。

昨年の10月から、熊本市が熊本城マラソンに向けて開催したランニング教室の指導を行った。教室が終わった後、生徒たちは練習を続ける団体を自主的に立ち上げた。その活動は今も続いている。前田さんは、自分の指導がそういった活動につながったことで、指導する楽しさを知ることができた。

「走る」ことを考えない日はありません」と前田さんは語る。これからも彼女の人生は走ることに共にある。

### ついでの声

▼広報担当が替わり、今月から2人体制で広報を作成することになりました。よろしくお願ひします。▼多くの人の協力を得て、5月号を完成させることができました。反省点は数多くありますが、それ以上に学んだこともあります。これからも学ばなければならぬことは山のようにあるので、精進していきたいと思ひます。(1S)

▼出会いと別れ、期待と不安の春。「広報おおづ」も新しい春を迎えました。偶然にも、名前に「春」を持つ2人で担当することになりました。▼早速5月号を作成していくなかで、いろんな人の協力があるということを実感しました。これからのいろんな季節を感じながら、町のことをわかりやすく伝えていきたいと思ひます。(5-)

### 今月のみどころ

#### 施政方針・平成24年度予算

今年、大津町は何を見据えているのか？平成24年度の施政方針と予算をご紹介します

#### 人事異動

役場の異動状況はこれで一目瞭然。教職員の異動や新規採用職員の紹介も

#### クローズアップ大津人

前田淳子さん

5  
MAY 2012